

# 平成22年度 鹿沼春季テニス大会

## 1. 期日・種目

### (1) 本戦

4月18日(日) 男子・女子シングルス

4月25日(日) 男子・女子ダブルス

5月 2日(日) 予備日

5月 9日(日) 予備日

### (2) 交流試合 (予備日を活用して開催)

5月2日(日) 男子・女子シングルの交流試合

(本戦のいずれか1つの種目が予備日に順延された場合、シングルの交流試合が中止(または時間短縮)となります。)

5月9日(日) 男子・女子ダブルスの交流試合

(本戦の2種目が予備日に順延された場合、ダブルスの交流試合が中止(または時間短縮)となります。)

2. 会 場 鹿沼総合運動公園テニスコート

3. 主 催 鹿沼テニス協会

4. 大会役員

大会会長	河野	吉雄
大会副会長	佐藤	誠
大会委員	亀田	貴介 (D-S t a f f)
大会委員	篠崎	潤二 (ソニーTC)
大会委員	外池	勝次 (関西ペイント)
大会委員	本田	幸三 (鹿沼市役所)

5. 運営主管

ソニーTC	(シングルス)
D-S t a f f	(ダブルス)
関西ペイント	(交流大会 シングルス)
鹿沼市役所	(交流大会 ダブルス)

6. 大会本部 鹿沼総合運動公園テニスコートクラブハウス

## 7. 当日受付締切り時刻

(下記時刻までに本部で受付をしてください。受付時間までにエントリーがない場合は棄権となりますのでご注意ください。)

### (1) 本戦

#### ① 4月18日(日)

男子シングルス 8:30 出場選手全員

女子シングルス 8:30 出場選手全員

#### ② 4月25日(日)

男子ダブルス 8:30 出場選手全員

女子ダブルス 8:30 出場選手全員

### (2) 交流試合

#### ① 5月2日(日)

男子・女子シングルの交流試合 8:50 参加者全員

#### ② 5月9日(日)

男子・女子ダブルスの交流試合 8:50 参加者全員

- ◆ 今大会(交流試合)の会場は鹿沼総合運動公園のみです。
- ◆ 本戦大会当日は、8:00から練習コートとして1~7番コートを確認してあります。また交流大会当日は、8:00から練習コートとして1~7番コートを確認してありますのでご利用ください。

## <本戦の注意事項等>

### I 本戦の試合方法

1. 原則として、以下の方法で行います。いずれもセミアドバンテージ方式で行います。

#### ①男子シングルス、男子ダブルス、女子ダブルス

- (1) トーナメントにより優勝を決定する。
- (2) 準決勝前までを6ゲームマッチ(6-6タイブレーク)、準決勝からは8ゲームマッチ(8-8タイブレーク)で行う。
- (3) トーナメント初戦※敗戦者は、コンソレーションで引続き試合を行う。コンソレに参加しない場合は、初戦終了後に参加しない旨を本部に伝えること(黙って帰らないようにしてください)。コンソレは、6ゲーム先取とする。なお、コンソレは当日内にこなせる試合のみを実施するものとし、他日への繰り越しは行わない(コンソレ決勝まで行わず、途中打ち切りの場合があります)。※ 初戦とは、その日実際に対戦した最初の試合を指します。(不戦勝は、初戦に含めません。)

#### ②女子シングルス

- (1) 予選ブロックリーグ戦後、各ブロックの1位者による決勝リーグにより優勝を決定する。
  - (2) 予選ブロックリーグ戦は、当日の1ブロックの選手が4ペア以上の場合、6ゲームマッチ(6-6タイブレーク)、3ペア以下の場合8ゲームマッチ(8-8タイブレーク)で行う。なお、当日の欠席状況によっては、各ブロックのペア数を同等にする観点から、ペア数の多いブロックから少ないブロックにエントリー位置を変更することもある。
  - (3) 決勝リーグ(決勝トーナメント)は、8ゲームマッチ(8-8タイブレーク)
2. 審判は、セルフジャッジとする。
  3. 試合結果の報告は、トーナメントでは、勝者が速やかに試合ボールを持って大会本部に報告する。ブロックリーグ戦では、各ブロック内で記録しておきブロック内の試合終了後、1位の者がボールを持って結果を本部まで報告する。
  4. 各ブロック内の順位は、勝敗により決定する。同率の場合は、得失ゲーム数の多い方を優位とする。尚も同率の場合は、対戦成績における勝者を優位とする。
  5. 各選手は試合の進行について、呼び出し又は掲示に注意しててください。試合に遅れると不戦敗となる場合がありますので、不用意に会場を離れないようにしてください。

### II セミアドバンテージ方式について

デュース(Deuce: 次の2ポイントを連続して取得した場合、ゲームを取得する)は一度だけ行います。その後再度ポイントが並んだ場合、次の1ポイントを取得した者がゲームを取得します。

再度ポイントが並んだ場合、レシーバーが左右どちらのサイドでレシーブするか選択します。(ミックスダブルスの場合は、サーバーと同性の選手がレシーバーとなります。)

### III その他

1. ウォームアップは、順クロス・逆クロスの各2本ずつの4本のサービスのみとする。(グラウンドストローク、ボレー等の練習は無しです。)
2. 怪我等(痙攣も含む)の処理時間は10分以内とし、1回限りとする。
3. その他、大会運営上必要なことは、大会役員で協議決定する。
4. 大会使用ボールは持ち帰らずに本部に戻してください。(交流大会で使用するため)
5. 雨天の場合は、本部前に延期の貼り紙を貼っておきますので確認ください。
6. 全ての種目における表彰は、優勝、準優勝、3位、コンソレーション優勝とする。
7. 大会申込者棄権時の代替選手の出場は認めません。

## <交流試合の注意事項等>

### I 交流試合の試合方法

- (1) リーグ戦に近似した乱取り形式で対戦します。
- (2) 6ゲーム先取・セミアドバンテージ方式で行います。
- (3) 交流試合の終了時刻  
15：45の時点で終了（時間切り）とします。  
コート整備を各人で行い、16：00にはコート空けてください。
- (4) 各人（ペア）5～6試合程度を予定しています。
- (5) 交流試合の試合球は、本戦大会のセットボールを使用します。

### II 交流試合が中止（または時間短縮）となる場合

交流試合は、本戦の予備日を活用して開催します。

そのため、次のように、交流試合が中止（または時間短縮）となる場合があります。

#### (1) シングルの交流試合（5月2日）が中止（または時間短縮）となる場合

- ①本戦のいずれか1つの種目が雨天により予備日に順延された場合は、予備日の5月2日を本戦で使用するため、シングルの交流試合が中止（または時間短縮）となります。
- ②この場合、シングルの交流試合は中止（または時間短縮）となりますが、ダブルスの交流試合は、予定通り5月9日に開催されます。

#### (2) ダブルスの交流試合（5月9日）が中止となる場合

本戦の2種目が雨天により予備日に順延された場合は、予備日の5月9日も本戦で使用するため、ダブルスの交流試合が中止（または時間短縮）となります。

#### (3) 上記のように、交流試合が中止（または時間短縮）となる場合は、別途、参加クラブの代表者にご連絡します。

以上